

はたがき ひじり
畑垣 聖 外野手 (3年)

光星 甲子園だより



「チャンスの場面で、チームを救う一打を打ちたい」と張り切る左の代打。元バレーボール選手の母親が小学6年生までキャッチボールに付き合ってくれた。17日に地元・和歌山県で行われた練習試合では、グラウンドに駆け付けた母親が見守る中で2安打。これまでの練習試合ではノーヒットだったこともあり「ほっとした」という。「応援してくれる母のためにも甲子園で活躍したい」と意気込む。

チーム救う一打を

チボールに付き合ってくれた。17日に地元・和歌山県で行われた練習試合では、グラウンドに駆け付けた母親が見守る中で2安打。これまでの練習試合ではノーヒットだったこともあり「ほっとした」という。「応援してくれる母のためにも甲子園で活躍したい」と意気込む。

(和歌山県・南部中出身、175センチ、85キロ、左投げ左打ち)